



有機溶剤 **非** 循環型廃熱回収乾燥システム

フェニックスドライヤとは…

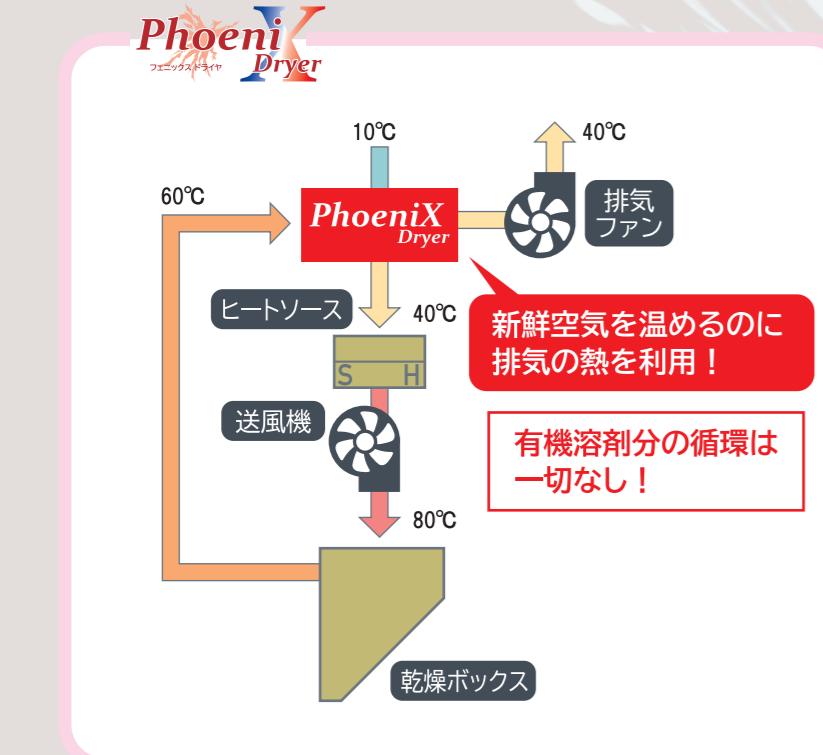


ふーすけ



フェニックスドライヤの仕組み

排気される空気がフェニックスドライヤを通過することにより熱のみが回収され、新たな乾燥エネルギー源として蘇ります。



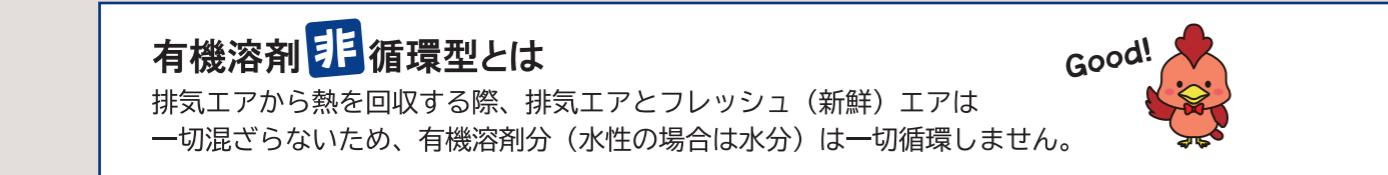
※記載の数値は実績データに基づく計測値です。ただし、排熱回収効率は、外気温度などの環境や印刷条件等に依存するため保証値ではありません
※新鮮空気10°C、熱風温度80°Cのとき



フェニックスドライヤの特徴

- 年間約1/2の省エネ効果!
- 常時オールフレッシュエアだから乾燥効率UP!
- 動力源がないためランニングコストゼロ!
- メンテナンスはフィルター交換のみでOK!
- LPG、スチーム、電熱から熱源選択可能!
- 既設機への設置も可能!

※現状確認が必要となります。状況により設置できない場合もございます。



排気してしまう空気はまだ熱を持っています。その熱だけを取り出し再利用するシステムです。
(せっかくお金をかけて作った空気をそのまま捨てるのはもったいない!)



導入効果

[モデル] グラビア印刷機8色機・風量60m³/m・乾燥温度80°C・稼働時間8H(1日当り)
[熱源] 重油焼きボイラー(蒸気ヒーター使用)

【設定温度の空気を作り出すのに必要な熱量(3ヶ月分)】

	夏期(気温30°C)	冬期(気温10°C)
従来	311,356kcal/h (362kw)	436,805kcal/h (508kw)
Phoenix Dryer	146,116kcal/h (170kw)	172,421kcal/h (200kw)

※当社導入実績より算出

年間CO₂排出削減量

約186t-CO₂

スギの木13,276本が1年間に
吸収するCO₂量に相当

※A重油の単位当り二酸化炭素排出量は2,710kg-CO₂/L
(出典:『特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの
排出量の算定に関する省令』経済産業省・環境省)



適用例

油性グラビア印刷機

風量に応じたモジュール選択(1機/色)~小・中風量から大風量まで!

水性グラビア印刷機

還流式低排風システム:K2ドライヤとの併用で油性印刷並みの大幅な省エネ&低風量化

ドライラミネータ

各乾燥器ゾーンに1台ずつ搭載(計3台)

なんと! 1ゾーン目の
排気エアも熱回収可能!



設置イメージ

